

第2章 調査結果

1. 回答者の属性

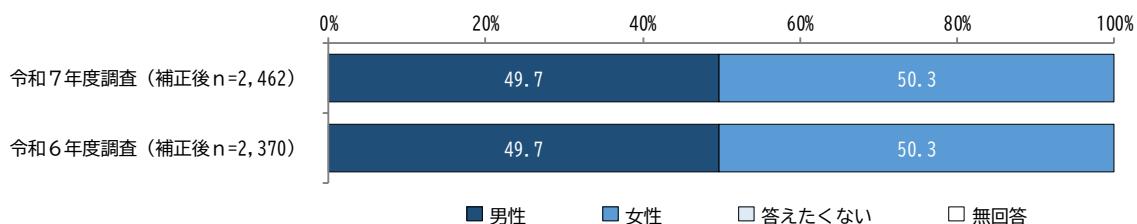
性年代の構成をもとにウエイトバック集計を行い、母集団の割合と同様になるように補正しています。属性についてはいずれも、概ね令和6年度調査との大きな変化はみられません。

F 1 性別

○は1つ

性別について、「男性」の割合が49.7%、「女性」の割合が50.3%となっています。

図表F-1 性別（経年比較）

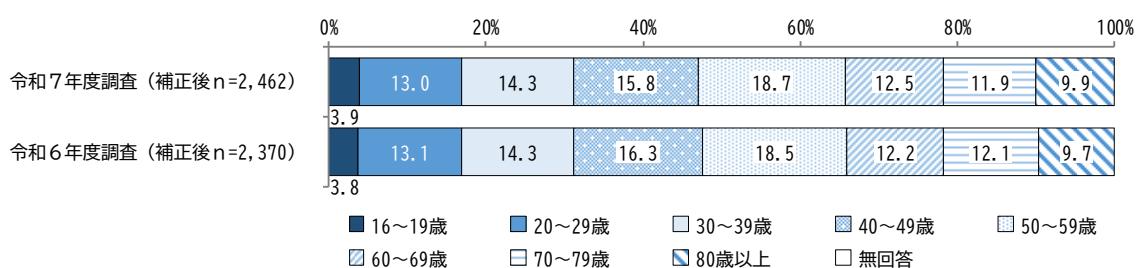


F 2 年齢

○は1つ

年齢について、「50～59歳」の割合が18.7%と最も高く、次いで「40～49歳」の割合が15.8%、「30～39歳」の割合が14.3%となっています。

図表F-2 年齢（経年比較）



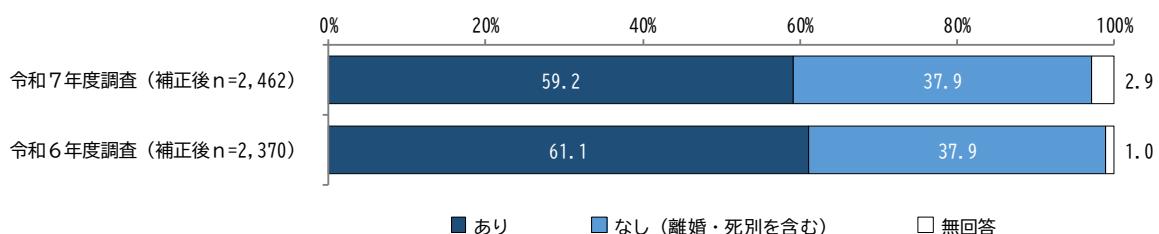
F 3

配偶者の有無

○は1つ

配偶者の有無について、配偶者「あり」の割合が、約6割となっています。

図表F-3 配偶者の有無（経年比較）

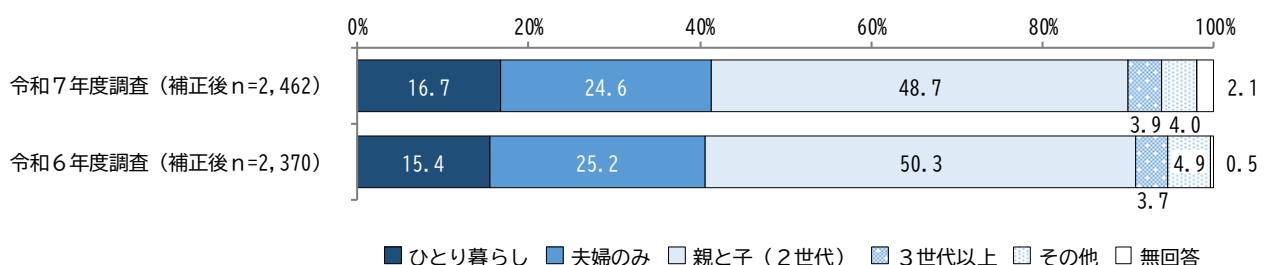
**F 4**

同居の家族構成

○は1つ

同居の家族構成について、「親と子（2世代）」の割合が、約5割と最も高くなっています。

図表F-4 同居の家族構成（経年比較）

**F 5**

子どもの有無

○は1つ

子どもの有無について、子どもが「いる」の割合が、6割に近くなっています。

図表F-5 子どもの有無（経年比較）



【F 5で「いる」と回答した方】

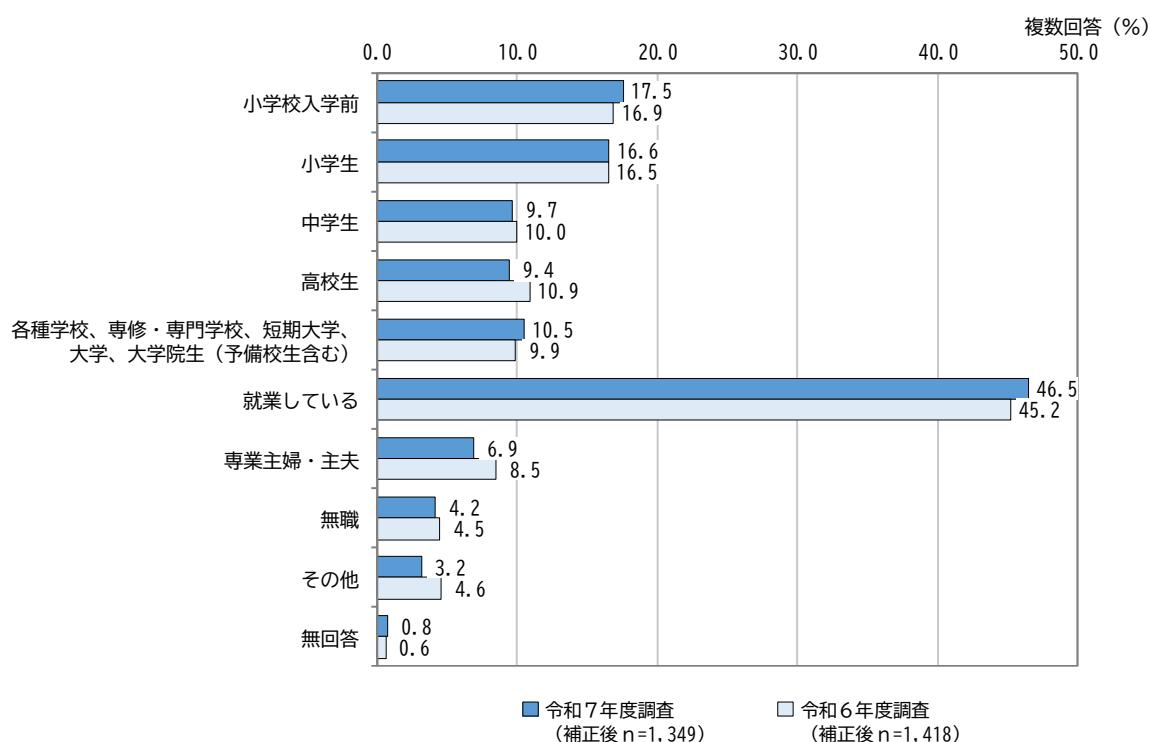
F 6

子どもの年齢

○はいくつでも

子どもがいる人に、子どもの年齢について聞いたところ、「就業している」子どもの割合が、約5割となっています。

図表F-6 子どもの年齢（経年比較）



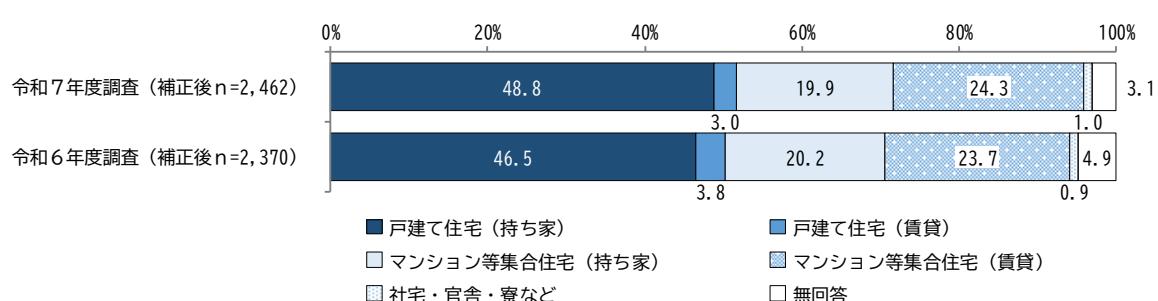
F 7

住居の形態

○は1つ

住居の形態について、「戸建て住宅（持ち家）」の割合が、約5割と最も高くなっています。

図表F-7 住居の形態（経年比較）



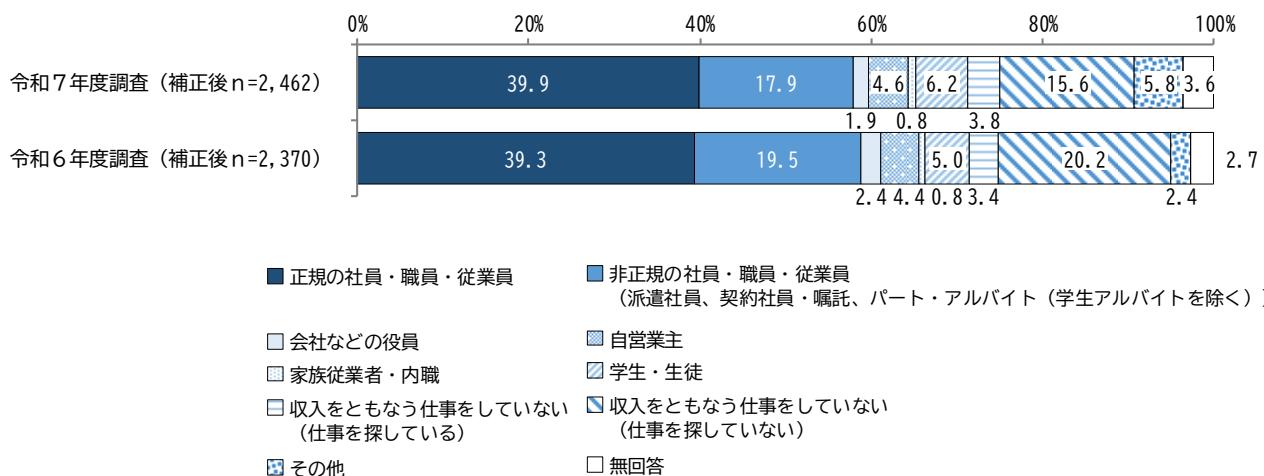
F 8

職業

○は1つ

職業について、「正規の社員・職員・従業員」の割合が、約4割と最も高くなっています。

図表F-8 職業（経年比較）



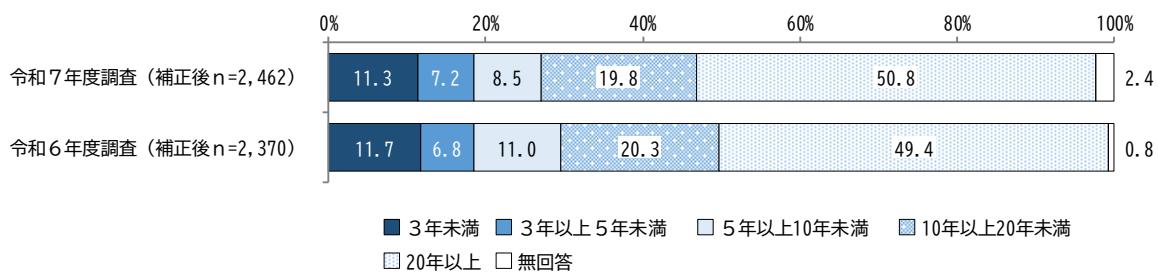
F 9

市内での居住年数

○は1つ

市内での居住年数について、市内に「20年以上」住んでいる割合が、約5割と最も高くなっています。

図表F-9 市内での居住年数（経年比較）



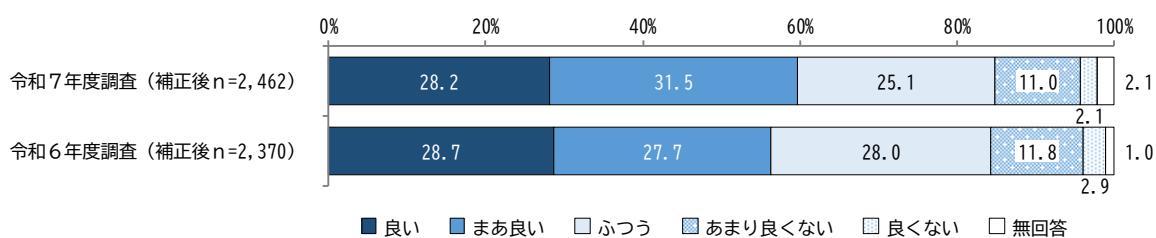
F10

現在の健康状態

○は1つ

現在の健康状態について、『良い』（「良い」と「まあ良い」の合計）の割合が、約6割となっています。

図表F-10 現在の健康状態（経年比較）



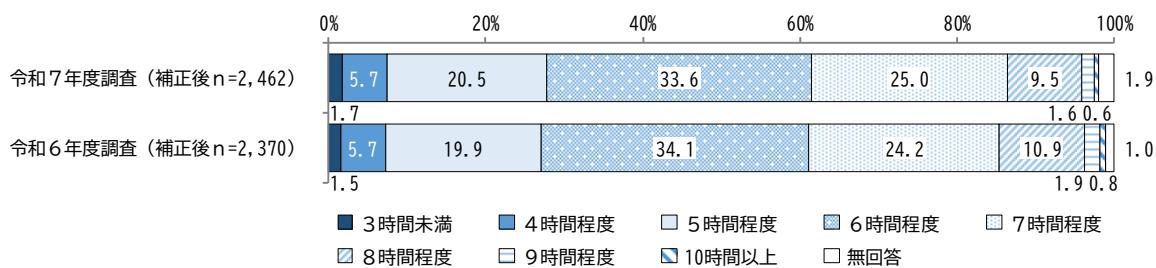
F11

昨晩の睡眠時間

○は1つ

昨晩の睡眠時間について、「6時間程度」の割合が、3割強と最も高くなっています。

図表F-11 昨晩の睡眠時間（経年比較）



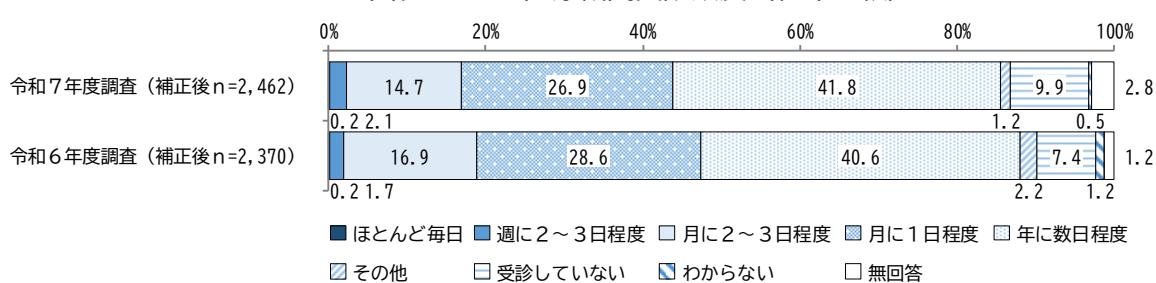
F12

医療機関受診頻度

○は1つ

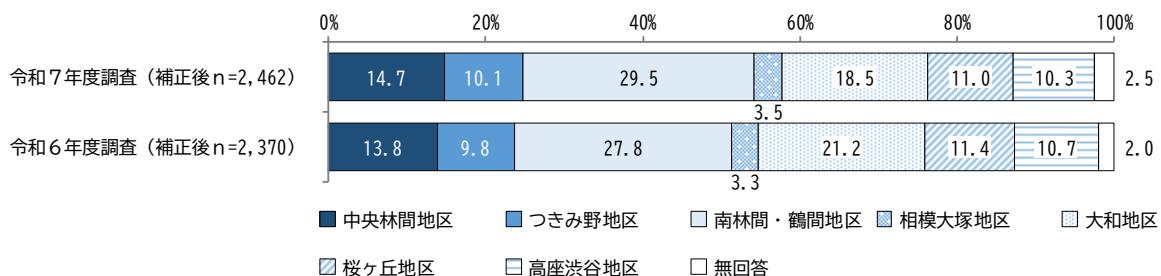
医療機関受診頻度について、「年に数日程度」の割合が、約4割と最も高くなっています。

図表F-12 医療機関受診頻度（経年比較）



居住地域について、「南林間・鶴間地区」に住んでいる人の割合が、約3割と最も多くなっています。

図表 F-13 居住地域（経年比較）



居住地域	地域
中央林間地区	中央林間（1～9丁目）、中央林間西（1～7丁目）
つきみ野地区	下鶴間（1～1448番地、2082～2244番地、5051～5310番地、6000～6014番地）、つきみ野（1～8丁目）
南林間・鶴間地区	上草柳（5～9丁目）、下鶴間（1～2丁目）、下鶴間（1644～1748番地、1772～2081番地、2245～3196番地）、鶴間（1～2丁目）、西鶴間（1～8丁目）、深見西（5～8丁目）、南林間（1～9丁目）、林間（1～2丁目）
相模大塚地区	上草柳（番地）、桜森（1～3丁目）
大和地区	上草柳（1～4丁目）、下草柳（番地）、草柳（1～3丁目）、中央（1～7丁目）、深見（番地）、深見台（1～4丁目）、深見西（1～4丁目）、深見東（1～3丁目）、柳橋（1・4丁目）、大和東（1～3丁目）、大和南（1～2丁目）
桜ヶ丘地区	上和田（1～2411番地、2413～2743番地）、代官（1～4丁目）、福田（1～8丁目）、福田（2339～2617番地、5506～5697番地）、柳橋（2・3・5丁目）
高座渋谷地区	上和田（2412番地、2744～3499番地）、渋谷（1～8丁目）、下和田（番地）、福田（1～2338番地、2618～5505番地、5698～6120番地、7000～7029番地）

F14

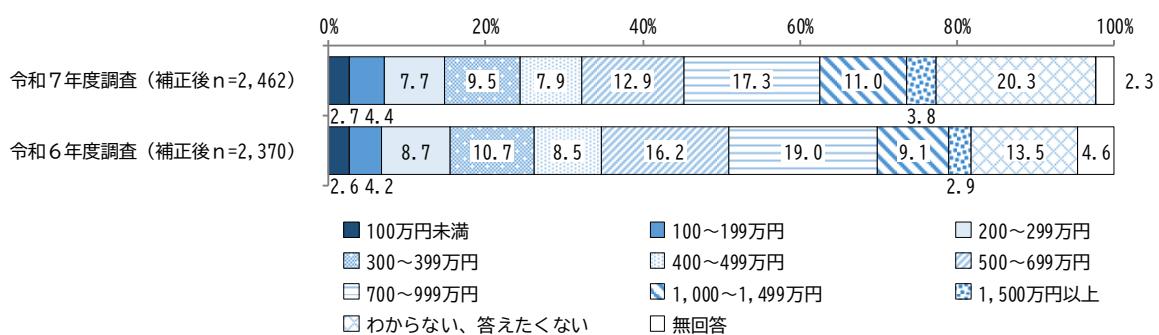
世帯全体の年間収入

○は1つ

世帯全体の年間収入について、令和6年度調査から年収の比率自体に大きな変化はみられませんが、令和7年度調査では「わからない、答えたたくない」の割合が多くなっています。

※令和6年度から選択肢変更(令和6年度:「わからない」 令和7年度:「わからない、答えたたくない」)

図表F-14 世帯全体の年間収入（経年比較）



F15

あなたの年間収入

○は1つ

回答者の年間収入について、令和6年度調査から年収の比率自体に大きな変化はみられませんが、令和7年度調査では「わからない、答えたたくない」の割合が多くなっています。

※令和6年度から選択肢変更(令和6年度:「わからない」 令和7年度:「わからない、答えたたくない」)

図表F-15 回答者の年間収入（経年比較）

